

クリーン四国

No.1261
2025年
4月号



令和7年度入庁式

【詳細は2頁】

令和7年度 新規採用者

目次

・ 入庁式	2
・ 令和6年度治山・林道工事コンクール表彰式の開催	3
・ 緑の守り手事業者認定証授与式の開催	5
・ とどけ！世界へ！高知の木色(ねいろ)！	6
・ 架線による集材作業現地勉強会(エンドレスタイラー方式)	7
・ 大島小学校で山の学習	8
・ 新任者略歴紹介	9
・ 四国森林管理局・署(所)お問い合わせ先	11



四国山の日

四国森林管理局

高知市丸の内1丁目3-30

T E L 088-821-2052
H P <https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>
E-mail shinkoku.soumu@maff.go.jp

入庁式

4月1日、令和7年度四国森林管理局新規採用者18名の入庁式を局議室において行いました。

竹内四国森林管理局長から、新規採用者に辞令が手渡され、入庁者を代表して計画保全部治山課の横川佳依さんが宣誓を行いました。



局長からは、入庁した18名に対して祝意を表されたあと、宣誓は儀礼的に行っているものではなく宣誓文には国家公務員としての行動原理・原則が凝縮されており、採用されてから退職するまで肝に銘じて、日々邁進してほしい。日々の心がけ次第で、いくらかでも成長できる時期であり、仕事をやる中で分からないこと、不安なこともあると思うが、先輩職員が優しく、時には厳しくサポートするので安心してほしい。今日の初心を忘れることなく林野庁職員としての矜持を持つて自由にのびのびと仕事を行ってくれることを期待している、との訓示がありました。

これから、配属された部署で、林野庁の職員として勤務することになりますので、皆様よろしく願います。新規採用者の皆様、入庁おめでとうございます。

表紙写真前列右側から

中嶋 隆行（安芸署）
尾碕 蒼平（四万十署）
池本 龍憂馳（愛媛署）
福家 小珀（徳島署）
浦 遥佳（森林整備課）
玉井 凜（安芸署）
竹内 純一 局長
岡本 由惟（嶺北署）
岸本 悠平（四万十署）
川畑 律翔（愛媛署）
手塚 和仁（香川所）
櫻井 拓海（徳島署）
多田 研人（保全課）
横川 佳依（治山課）

後列右側から

神崎 弘治 総務企画部長
片岡 祥平（資源活用課）
三浦 志保（森林整備課）
森本 祐平（治山課）
渡部 徹（保全課）
宮崎 華栄（経理課）
小川 和幸 総務課長

令和6年度治山・林道工事コンクール表彰式の開催

〈治山課・森林整備課〉

3月7日、令和6年度四国森林管理局治山・林道工事コンクールの表彰式を行いました。

本コンクールは、令和5年度に完成した森林土木工事を対象に、事業効果が顕著であり、工事内容が良好で他の模範となると認められるものについて書類・現地審査を行いました。

その結果、特に優秀なものとして、治山工事1件、林道工事3件の4件が林野庁長官賞、治山工事7件、林道工事4件の11件が、四国森林管理局長賞を受賞されました。

なお、林野庁長官賞の表彰式は、2月18日に林野庁において行われました。

受賞者は次の通りです。



受賞された皆様

◆四国森林管理局長賞（敬称略）

【工事表彰】

○祖谷川地区小川（下）地すべり防止工事

《徳島署発注》

（有）上西組

代表取締役 上西 光男

○常泉畑山（4002）復旧治山工事

《四万十署発注》

（株）田邊建設

代表取締役 田邊 一也

○吉野川上流地区仁尾ヶ内復旧治山工事

《嶺北署発注》

（株）山全

代表取締役 牛尾 正治

○ヒカリ石（91）復旧治山工事

《高知中部署発注》

片田丸吉建設工業（株）

代表取締役 山崎 秀治

○麦生土（23）復旧治山工事

《高知中部署発注》

（有）西野建設

代表取締役 西野 桂

○久木山（2083）復旧治山工事

《安芸署発注》

湯浅建設（株）

代表取締役社長 湯浅 雅喜

○矢筈谷山（1124）復旧治山工事

《安芸署発注》

魚梁瀬産業（有）

代表取締役 五百藏 浩二

○杵多尾63林業専用道新設工事

《香川署発注》

大西建設（株）

代表取締役 衣斐 恵美子

○堂ヶ林業専用道新設工事

《四万十署発注》

（有）松元建設

代表取締役 松元 秀人

○西谷林道改良工事

《四万十署発注》

（有）黒尊建設

代表取締役 石川 香里

○十八川林道災害復旧外1工事

《四万十署発注》

（株）大塚建設工業所

代表取締役 大塚 敦士

【技術者表彰】

○吉野川上流地区仁尾ヶ内（上）復旧治山工事

現場代理人・主任技術者 中町 幸久（明治建設（有））

監督職員 黒岩 玲子（嶺北署）

○奥藤林道改良工事

現場代理人・主任技術者

現場代理人・主任技術者

湯浅建設（株）

代表取締役社長 湯浅 雅喜

代表取締役社長 湯浅 雅喜

代表取締役社長 湯浅 雅喜



矢野 初男（株）井原組）
監督職員 加用 貴章（森林整備課）
○西又東又林道災害復旧工事
現場代理人 小松 孝志
主任技術者 野崎 英雄
（魚梁瀬産業（株））
監督職員 藤永 裕文（高知中部署）
○長滝林業専用道新設工事
現場代理人・主任技術者 山崎 和幸（湯浅建設（株））
監督職員 芦原 雅人（安芸署）
今回、受賞された皆様の功績をたたえ、長年の努力に敬意を表するとともに、今後より一層模範となる工事を期待いたします。

四国森林管理局では、全国的に多発化している自然災害から地域の安全・安心を確保するため、治山施設を整備し土砂流出の抑止や森林の保全に取り組んでいます。
また、健全な森林の維持増進のために、林道などの路網整備にも努めているところであり、引き続き安全な国土づくりに取り組んで参ります。



吉野川上流地区仁尾ヶ内（上）
復旧治山工事



西又東又林道災害復旧工事



奥藤林道改良工事



長滝林行専用道新設工事

緑の守り手事業者 認定証授与式の開催

〈治山課・森林整備課〉

3月7日、緑の守り手事業者認定証授与式を行いました。緑の守り手認定事業者制度は、森林土木事業者の「継続貢献（森林土木）」、「災害対応活動」、「国土緑化活動」、「ボランティア活動」、「若手技術者確保・育成への取り組み」、「ICT施行」の取り組みを認定項目とし、全項目取得者は認定グレード「プラチナ」、4～5項目取得者は「ゴールド」、2～3項目取得者を「シルバー」として認定するものです。

今回、申請があつた26事業者のうち、10事業者を「プラチナ」、16事業者を「ゴールド」に認定いたしました。

当日は、「プラチナ」認定を受けた事業者が授与式に参加、「ゴールド」認定者には認定証を送付しました。

認定グレードと認定事業者は次の通りです。

- ◆プラチナ事業者（敬称略）
- 株式会社 山全
 - 有限会社 上西組
 - 有限会社 十和建設
 - 株式会社 晃立
 - 山下産業 株式会社
 - 明治建設 有限会社
 - 有限会社 西野建設
 - 森本産業 有限会社
 - 魚梁瀬産業 有限会社
 - 湯浅建設 株式会社
- ◆ゴールド事業者（敬称略）
- 株式会社 原田組
 - 有限会社 続組
 - 多田工業 株式会社
 - 大字建設 株式会社
 - 一若建設 株式会社
 - 有限会社 黒尊建設
 - 株式会社 大塚建設工業所
 - 有限会社 三浦建設
 - 株式会社 田邊建設
 - 有限会社 松元建設
 - 高大建設 株式会社
 - 株式会社 不二土木
 - 有限会社 大谷組
 - 片田丸吉建設工業 株式会社
 - 有限会社 竹崎建設
 - 有限会社 金本組

○大字建設 株式会社
○一若建設 株式会社
○有限会社 黒尊建設
○株式会社 大塚建設工業所
○有限会社 三浦建設
○株式会社 田邊建設
○有限会社 松元建設
○高大建設 株式会社
○株式会社 不二土木
○有限会社 大谷組
○片田丸吉建設工業 株式会社
○有限会社 竹崎建設
○有限会社 金本組

今回、認定された皆様は、治山・林道施設の整備や維持管理の担い手であり、災害時には最前線で地域社会の安全を確保する重要な役割を担われています。しかし、活動する現場の多くが山間奥地のため、その活動内容については広く地域住民等に認知されているとは言い難いところがあります。

四国森林管理局では、本認定制度により、森林土木事業者がこれまで地域で果たしてきた様々な役割・貢献について「見える化」するとともに、地域住民等に対する認知度を高めていけるよう引き続き取り組みで参ります。



認定者の皆さま

とどけ！世界へ！ 高知の木色（ねいろ）！

〈局技術普及課〉

2月26日、高知県内の林業経営者等有志による「土佐林業クラブ」（会長：溝渕真一氏（溝渕林業株式会社）の総会が高知会館で開催され、終了後、魚梁瀬スギを使ったヴァイオリンが演奏されました。

このヴァイオリンは、同クラブ会員の溝渕大記氏（溝渕木材工業株式会社）が、高知県在住ヴァイオリニストの川村陽華さんから「国産材で作られているヴァイオリンは本当に少ない。」との話を聞き、「高知の木で作ったヴァイオリンはどんな音色がするのだろうか？木の柔らかさや、素直さを音で表現出来たら世界に発信できるのでは。」との思いで製作されたものであり、できれば高知県内の工房で製作をと思い、本場イタリアで修業後四十町内で開業した「高橋ヴァイオリン工房」を探し出し、昨年9月に誕生したそうです。

通常ヴァイオリンは主に広葉樹を使用して製作されますが、このヴァイオリンには、表板に旧魚梁瀬宮林署生産の魚梁瀬スギが使われています。表板はヒノキかスギかで悩まれたそうですが、やはり高知を代表する魚梁瀬スギを使い、裏面には5年前にテーブルの板としてパリへ飛びたったトラ奎も美しい県内産のミズメザクラを願掛けで選択したとのことです。

溝渕氏によると魚梁瀬スギの材料は、溝渕氏の父親でもある社長が、約40年前に入札で落札し、念願の魚梁瀬スギが手に入り「うれしくてたまらなかった」と大変喜んでいたことを記憶されており、この社長にばれないよう、足場もままならない倉庫の奥深くで、携帯のライトを頼りに半日かけてこっそりと魚梁瀬スギの板を探し出す苦労もあったとのこと。

製作後は、機会を捉えて川村さんに演奏してもらい、高知の方々に聴いていただいている中で、木色（ねいろ）について「落ち着いた響き」、「やわらかい」といった声もあり、海を越えフランスで活躍しているお弟子さんに演奏してもらおう予定もあるとのことです。

今後は、地域の演奏会などで会場にいられた方々へのサプライズとして直に木色（ねいろ）を楽しんでもらえればとのお話であり、高知の木の魅力をモノだけではなく、音でも全国に、そして世界に発信していくことを計画されているそうです。材木倉庫の奥で密かに眠り、溝渕大記氏の発想力でヴァイオリンとして生まれ変わったお宝魚梁瀬スギが、楽器としても後世にまで受け継がれて行くことでしょう。



水目桜
13年間乾燥



魚梁瀬杉
約30年間乾

水目桜
13年間乾燥



土佐林業クラブ総会後の演奏風景

架線による 集材作業現地勉強会 (エンドレスタイラー方式)

〈四万十森林管理署〉

3月13日、高知県高岡郡四万十町野々川山国有林の立木販売箇所において、当署管内の森林官、若手職員など計17名が参加し、「架線による集材作業現地勉強会（エンドレスタイラー方式）」を開催しました。

勉強会の現地では立木販売の買受業者である（株）高知官材が、エンドレスタイラー方式の架線集材を用いて、材の搬出を行っています。エンドレスタイラー方式とは、エンドレス索の両端に搬器を取り付けることで、運転・横取り・荷下ろしが容易かつ大面積の皆伐に適する方式です。搬器に引き戻し索付きの重りが備わっているため、主索下から離れた場所であっても材の搬出が行える特徴があります。勉強会ではまず初めに、四万十署長より架線集材の特徴について説明があり、架線集材は地形による制約を受けにくいこと、土壌攪拌による環境への負担が少ないこと等を学んだ後、実際

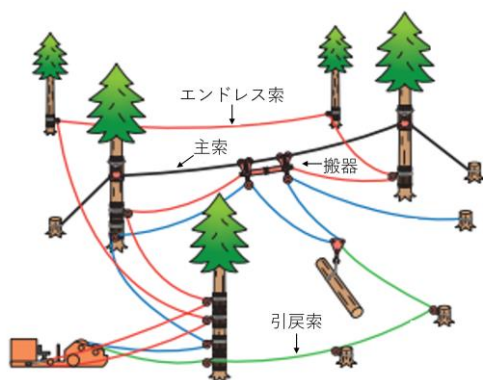
に材を搬出している様子を見学しました。

機械の操縦者はトランシーバーを用いて荷掛者と連絡をとり、常に安全を確保しながら作業を行っており、参加者は思い思いに気になる点についてその都度、質問を重ねていました。

その後の高知官材門脇氏との質疑応答の時間では、天候に左右されるのか否かやワイヤーの耐久性、搬出された木材の販売先等についての質問が職員から出され、天候についてはほとんど影響を受けないこと、ワイヤーの耐久性についてエンドレス索などは1回きりの使用になるとの説明を受けました。

今回の勉強会は、減少する架線集材の現場を学べた非常に有意義なものであり、急峻な地形が多い四国内において、重要な搬出方法である架線集材について学ぶことや考えられることができ、貴重な機会になったと考えています。

四万十森林管理署では、これからも林地保全に配慮するとともに、より効率的な施業の推進に向けて取り組んでまいります。



【エンドレスタイラー方式】

参考：林野庁、高度架線技能者 技術マニュアル2014、第2章
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaihatu/kikai/attach/pdf/jigyo-12.pdf>



大島小学校で 山の学習

〈四万十川森林ふれあい
推進センター〉

〇概要

宿毛市立大島小学校から、「総合的な学習の時間」に山の学習をしている。児童たちが森林の持つ意義や環境について深く考える中で出てきた質問に対して答えて欲しい。また、木工教室は小物作りを指導してもらいたい。」との要請があり、3月14日に、5年生19名を対象に対応しました。

〇森林教室

「最近の森林火災で、日本の緑は減りますか?」「間伐するときに、気を付けていることは何ですか?」などの事前にといたいた35個の質問について、スライドを使って回答しました。活動時間が限られているため、説明は一部を割愛して進め、回答を配ることを事前に学校と打合せをしたうえで進めました。

説明資料の収集には、宿毛市や四万十市の林務担当者にも協力していただき、最新の農林業センサスに基づき資料を作りました。また、切り株の年輪や柔らかい木といった質問に対しては、スギの大きな輪切り、年輪が無いマングローブの木片、世界一硬く重い木リグナムバイタ、世界一柔らかく軽い木バルサ、集成材、CLT（直交集成材）などの木材のサンプルを見せて説明しました。

〇木工教室

木工教室では、最初にカナツチやクギ、ボンドの使い方や木工工作の作り方、注意点を説明した上で、ヒノキ無垢（むく）板を使用した「スーパーハッピー小箱」作りを行いました。

釘打ちの合間に、ヒノキの香りや木製品特有の手触りの良さに触れてもらいつつ、升のような四角の形の箱が出来たら、次に底にフェルトを敷いて、X型の仕切り板を入れ、肉球をかたどった蓋を付けます。最後に、各自が製作した小箱に自由な発想で木の実、木片、小枝、シールなどで飾り付けをして、「スーパーハッピー小箱」を完成させました。

〇おわりに

児童の代表から「森林（しんりん）を大切にしていきたいと思います。スーパーハッピー小箱を作るのはとっても楽しかったです。どうもありがとうございました。」とお礼の挨拶がありました。

当センターでは、引き続き、教科書とのリンクなど学校等教育機関の要請にも応えつつ児童・生徒を対象とした森林環境教育への支援活動を推進していきます。



「スーパーハッピー小箱」作りの様子

新任者略歴紹介

計画保全部長



尾前 幸太郎

- 平成4年4月
林野庁管理部管理課採用
- 令和5年4月
林野庁国有林野部経営企画課国有林野総合利用推進室長
- 令和7年4月 現職

森林整備部長



近藤 昭夫

- 平成13年4月
九州森林管理局計画部計画課経営企画係採用
- 令和5年4月
林野庁国有林野部業務課課長補佐（総括）
- 令和7年4月 現職

計画課長



福長 紬一郎

- 平成18年4月
林野庁国有林野部管理課採用
- 令和5年4月
林野庁森林整備部治山課課長補佐（企画班担当）
- 令和7年4月 現職

保全課長



立居場 一徳

- 昭和60年4月
高知営林局窪川営林署経営課採用
- 令和4年10月
四国森林管理局計画保全部保全課企画官
- 令和7年4月 現職

治山課長



黒岩 厚二

- 昭和61年4月
高知営林局窪川営林署事業課採用
- 令和6年4月
四国森林管理局計画保全部治山技術専門官
- 令和7年4月 現職

資源活用課長



渡辺 督巳

- 昭和59年4月
高知営林局窪川営林署経営課採用
- 令和4年4月
四国森林管理局森林整備部森林技術・支援センター所長
- 令和7年4月 現職

新任者略歴紹介

森林技術・ 支援センター所長



増田 尚一

- 平成4年4月
高知営林局事業部利用課採用
- 令和4年4月
四国森林管理局森林整備部企画官（木材需給対策担当）
- 令和7年4月 現職

四万十川森林ふれあい 推進センター所長



森 裕一

- 昭和59年4月
高知営林局宿毛営林署事業課採用
- 令和4年4月
四国森林管理局森林整備部自然再生指導官（四万十川森林ふれあい推進センター）
- 令和7年4月 現職

徳島森林管理署長



一村 道明

- 平成元年3月
熊本営林局鹿屋営林署経営課造林係採用
- 令和4年4月
林野庁森林整備部整備課災害査定官
- 令和7年4月 現職

愛媛森林管理署長



山口 正浩

- 平成元年4月
高知営林局窪川営林署事業課採用
- 令和4年4月
林野庁森林整備部整備課課長補佐（造林資材班担当）
- 令和7年4月 現職

嶺北森林管理署長



牧尾 幸之助

- 昭和60年4月
高知営林局窪川営林署事業課採用
- 令和4年4月
四国森林管理局計画保全部保全課長
- 令和7年4月 現職

四国森林管理局・署（所）

お問い合わせ先



四国森林管理局・署（所）問い合わせ先

名称	住所	TEL
四国森林管理局	高知県高知市丸ノ内1-3-30	088-821-2210
徳島森林管理署	徳島県徳島市川内町鶴島239-1	088-637-1230
愛媛森林管理署	愛媛県松山市朝美2-6-32	089-924-0550
四万十森林管理署	高知県四万十市中村丸の内1707-34	0880-34-3155
嶺北森林管理署	高知県長岡郡本山町本山850	0887-76-2110
高知中部森林管理署	高知県香美市物部町大栃1539	0887-58-3131
安芸森林管理署	高知県安芸市川北乙1773-6	0887-34-3145
香川森林管理事務所	香川県高松市上之町2-8-26	087-866-6622

入林される皆様への注意事項

- 国有林に入林する際には、以下の事項について注意してください。
- ① 草木やキノコなどの採取、樹木の伐採や損傷をしないでください。
 - ② 自然保護などのために立入が制限されている箇所へは入らないでください。
 - ③ ゴミは持ち帰りましょう。
 - ④ 枯木や枯れ枝は危険ですので、近寄らないでください。
 - ⑤ タバコなど火の取扱いには十分注意してください。
 - ⑥ 林道は未舗装箇所が多数あります。通行の際はご注意ください

登山は自己責任です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で入山してください。また、ご家族へ行き先を告げるとともに、登山目的地を管轄する警察署等へ登山計画書を提出してください。